

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

突然お便り差し出す私は、

に在位し

ておりますと申しませす。

実は、過日(平成二十八年六月二十七日)午後四時十分頃、主人が運転していた車が長泉消防署交差点近くで信号待ちし、青信号に変わったので発車しようとした時、エンジントラブルが発生し、車が動かなくなりパニック状態に陥りました。

幸いにも近くで警察官の方の姿を拝見し、事情説明をしたところ、早速手配をして下さり二名の警察官の方が駆け付けてくださいました。

その間JAFに連絡を取りました所、到着まで五十分もかかるとのことでした。

とにかくその時まで車を道路にそのまま置く事も出来ず移動することになり、近くの花屋さんで駐車場備用の交渉や、車を押して下さったのも警察の皆様でした。

三名の警察官の皆様本当に救われました。感謝、感謝の気持ちでいっぱいです。

たぶん胸にお名前があったことと思いますが、見る事すら出来ず、帰り際に「失礼ですがお名前を」とお尋ねしましたが、「心配しなくても良いですよ」と言って足早に去ってしまいました。

お陰様で大事に至らず、帰宅することができました。

このご恩は一生忘れることはできません。本当にありがとうございます。遅くなりしましたが、謹んで御礼申し上げます。

くれぐれもご健康に留意されます事と心よりお祈り申し上げます。

かしこ

平成二十八年六月三十日

ご親切な警察官の皆様へ